

講演講師 桂七福プロフィール

■ 講師名	桂 七福 (カツラ シチフク)
■ 生年月日	1965 (昭和 40) 年 1 月 17 日生まれ
■ 現 職	四代目 桂福団治一門 上方落語家
■ 主な講演テーマ	<p>1. 商工会主催の場合: 「笑いは経営の深呼吸」「落語の中の商人(あきんど)たち」 (古典落語の中に出てくる会話術、または、落語界における師匠と弟子の絆や修行生活の逸話などの裏側を紹介します)</p> <p>2. 福祉関係・生涯学習・高齢者教室などの場合: 「笑いは百薬の長」「笑顔で結ぶこころのつながり」 (笑うことと健康の結びつきの効果についてや、落語家の弟子生活と古典芸能の中の格式やしきたりについてお話します)</p> <p>3. 教育委員会・保護者会・人権問題啓発の場合: 「私が見つけた夢と路(みち)」「落語的 身近なジェンダー」 「ジェンダーを知って心も笑顔に」「差別をなくして最高の笑顔を」「桂七福・笑顔で学ぶ人権落語」 (七福自身が幼少期に受けたいじめ体験や周りの偏見を明るく隠さず話します。また、講演活動の中で出会った「頑張っている人」を紹介し、夢・希望を持って前進することの躍動感などについても話していきたい)</p> <p>4. 小・中学校の授業の1つとしての古典落語の体験上演・解説なども行います。 (主な内容としては、歴史的背景と人間模様・生活の知恵・人と人との感情の交差などがテーマです)</p>
■ 経 歴	<p>1985 年 国立阿南工業高等専門学校 機械科卒業。在学中、落語研究部の部長として活動。</p> <p>1990 年 上方落語 桂福団治に入門。作家・藤本義一氏の命名で「七福」となる。</p> <p>1991 年 上方落語協会・関西演芸協会・文化庁芸団協会の3団体の正式会員となる。</p> <p>1997 年 故郷・徳島県へUターン。出身地にこだわりを持って、再出発を決意。</p> <p>現在 徳島発信の異色の落語家として、全国に向けて講演講師活動・落語口演活動を展開中。 地元・徳島県において、テレビ・ラジオでレギュラー番組4本に出演中。</p>
■ 職 歴	1985～1989 年 徳島県内精密機械メーカー勤務
■ 専門・実績	<p>1984 年 徳島県社会福祉協議会ボランティア推進協会「徳島県ハートフル奨励賞」を受賞</p> <p>1985 年 徳島県芸術祭演劇部門優秀奨励賞受賞</p> <p>《近年》</p> <p>2001 年～ 平成 13・14 年度徳島県人権・同和問題啓発広報番組のメインパーソナリティーとして採用される</p> <p>2003 年 NHK 放送総局長賞受賞。</p> <p>2006 年 徳島県観光協会理事に就任(任期 3 年)</p>
■ 主な著書	1992 年 徳島教育出版(有)からイジメ体験手記本「うわごと」を出版
■ 講演スタイル	依頼主のご要望があれば落語高座スタイルでの講演も可能。立ち講演・高座講演のどちらでも対応できます。どのスタイルの講演にしても、着物での講演になりますので、着替えのできる控え室をお願いいたします。
■ 備 考	桂七福の人権落語講演を収録した CD・DVD、および、落語口演の CD が全 4 種販売されております。店頭販売ではなく、自宅 SOHO で活動する 4 名の方々にご協力いただき注文生産により対応しております。講演 CD は、主には、落語的に紹介する言葉のやり取りの中での見過ごしがちな誤解や間違い。また、気をつけなければいけない表現方法、コミュニケーションを上手くするアドバイスなどを紹介しています。お問い合わせは桂七福本人までお願いいたします。資料用としても、ぜひご支援よろしく願いいたします。
<p>＝連絡先＝</p> <p>【担当者】 桂七福 本人</p> <p>-----</p> <p>【住所】 ダウンロード版では非公開です。</p> <p>-----</p> <p>【電話・FAX】 (088)665-7497 【携帯電話】 090-3782-3825</p> <p>-----</p> <p>【E-mail】 shichifuku@mx8.tiki.ne.jp お急ぎの場合は携帯電話のアドレス k-0729@ezweb.ne.jp をご利用ください。</p> <p>-----</p> <p>【個人サイト URL】 http://ww8.tiki.ne.jp/~shichifuku/</p> <p>講演内容の詳細や、講演活動が取り上げられた徳島県の広報番組の動画を見ることもできます。</p> <p>チラシ等の作成に必要な写真・プロフィールなどの取り込みも可能です。</p>	

1965(昭和40)年
1月17日
徳島県三好郡三加茂町生まれ
身長181cm体重100kg
血液型:O型



[桂七福 写真]

古典落語の持ちネタは、
「刻うどん」「まんじゅうこわい」「桃太郎」
「天災」「子ほめ」「動物園」「阿弥陀池」
など51本。

講演講師としての演題は、
(教育関係機関用)

- ・「私が見つけた夢と路」
- ・「差別をなくして最高の笑顔を」
- ・「笑いの中に何かが見える」
- ・「桂七福の人権落語」

(福祉関係機関用)

- ・「笑いは百薬の長」
- ・「笑いは心の深呼吸」

(商工会・女性部会・商店経営者用)

- ・「笑顔からの商い」
- ・「笑いは経営の深呼吸」
- ・「笑顔の中から生まれる経営」
- ・「桂七福・ジェンダー落語」
- ・「知れば分かる、そして、変わる」

講演だけではなく、
幼稚園・小学生を対象にした
「親子らくご会」や
「みてきいてはなしてらくご」
など、表現する楽しさや言葉の面白さを
落語を通して学んでもらう企画での活動
も精力的に取り組んでいます。

昭和60年3月

国立阿南工業高等専門学校 機械工学科卒業。
在学中より、落語研究部に在籍し
部長を務めるなどアマチュア落語家として活躍。
当時の芸名「笑遊亭大笑」で、
昭和59年度徳島県文化芸術祭
舞台公演部門奨励賞 を受賞。
プロの落語家への夢を持ちながらも、
エンジニアとして精密機械メーカーに入社。
しかし、夢捨て切れず

平成3年10月

上方落語家四代目 桂福団治の弟子として入門
作家 藤本義一氏の命名により「桂七福」となる。

平成4年4月

上方落語協 関西演芸協会 文化庁芸団協 の、
それぞれの団体に正式所属登録される。
大阪・国立文楽劇場にて初舞台。演目は「子ほめ」。

平成6年3月

小・中学生時代に七福本人が受けた「イジメ」体験本
「うわごと」を教育出版社より発刊。
定価は1200円でしたが、一切、販売することなく
出会った人や、欲しいと言ってくれる方に
全国で5000冊を無料で配って大赤字を抱えることに…。
この頃から、人権をテーマにした講演活動を始める。

平成9年10月

明石海峡大橋開通を機に出身地・徳島にUターン。

平成10年11月

(財)徳島県ハートランド・ボランティア推進協議会より
徳島県福祉功労賞を個人受賞。

平成13年度～現在

「FM とくしま」にて放送されている、
徳島県の人権広報番組の
メインパーソナリティーとして採用される。

平成14年5月

桂七福がレギュラー出演している NHK 徳島放送局の番組
「てれごじ」が「NHK 放送局総局長賞」を受賞。

平成15年11月

桂七福の人権講演 70 分がライブ録音での CD 化が
徳島市内で活動する SOHO の方、5名の協力で実現。
他、「おやこ寄席」「ふるさと落語」の CD も発売開始。

平成17年1月

徳島県観光協会理事に就任(任期3年)

現在

徳島県内3ヶ所において定期的に落語会を開催。
また、徳島から全国への講演活動も展開中。

徳島地元放送局においてラジオ・テレビの
レギュラー番組を担当。

レギュラー出演中の番組

- ・FM とくしま(80.7MHz)徳島県人権啓発番組
「むすんでひらいて」
毎週土曜日 11:30~11:35
- ・四国放送(1269kHz)「グループ対抗歌合戦」
毎週土曜日 16:30~17:30
- ・四国放送(1269kHz)「あんたがたいしょう」
毎週日曜日 22:00~23:00

《過去の主な出演番組》

- (単発番組は除いて、レギュラー番組のみ記します)
- ・NHK 特別番組「阿波踊りスペシャル」1998~2001年
 - ・NHK 徳島放送局「630 とくしま」2000~2004年
 - ・NHK 徳島放送局「てれごじ」2003~2004年
 - ・NHK 徳島放送局「あわまる」2003~2005年
 - ・四国放送テレビ「親の目・子の目」2003年
 - ・四国放送ラジオ「えんやこらワイド」1988~1997年
 - ・四国放送ラジオ「カップルに乾杯!」2001~2003年
 - ・FM とくしま「おぶけた土曜日」1996~2002年
 - ・FM とくしま特番「ハートフルスペシャル」2001~2003年